

# JIS

## 出窓及び天窓の断熱性試験方法

JIS A 1492 : 2006

(JTCCM/JSA)

平成 18 年 4 月 20 日 制定

日本工業標準調査会 審議

(日本規格協会 発行)

日本工業標準調査会標準部会 建築技術専門委員会 構成表

	氏名	所属
(委員長)	菅原 進 一	東京理科大学
(委員)	深尾 康 三	社団法人建築業協会 (株式会社竹中工務店)
	勝野 奉 幸	財団法人建材試験センター
	櫻井 誠 二	日本保温保冷工業協会
	阿部 隆	社団法人日本鉄鋼連盟
	立山 徳 子	社団法人日本消費生活アドバイザー・コンサルタント協会
	富田 育 男	社団法人日本建材・住宅設備産業協会
	八野 行 正	住宅金融公庫
	林 央	社団法人日本アルミニウム協会 (独立行政法人理化学研究所)
	春田 浩 司	国土交通省
	松井 勇	日本大学
	松野 仁	国土交通省
	山内 泰 之	独立行政法人建築研究所

---

主 務 大 臣：経済産業大臣 制定：平成 18.4.20

官 報 公 示：平成 18.4.20

原 案 作 成 者：財団法人建材試験センター

(〒103-0025 東京都中央区日本橋茅場町 2-9-8 友泉茅場町ビル TEL 03-3664-9211)

財団法人日本規格協会

(〒107-8440 東京都港区赤坂 4-1-24 TEL 03-5770-1571)

審 議 部 会：日本工業標準調査会 標準部会 (部会長 二瓶 好正)

審議専門委員会：建築技術専門委員会 (委員長 菅原 進一)

この規格についての意見又は質問は、上記原案作成者又は経済産業省産業技術環境局 基準認証ユニット産業基盤標準化推進室 (〒100-8901 東京都千代田区霞が関 1-3-1) にご連絡ください。

なお、日本工業規格は、工業標準化法第 15 条の規定によって、少なくとも 5 年を経過する日までに日本工業標準調査会の審議に付され、速やかに、確認、改正又は廃止されます。

## まえがき

この規格は、工業標準化法第 12 条第 1 項の規定に基づき、財団法人建材試験センター (JTCCM)/財団法人日本規格協会 (JSA) から、工業標準原案を具して日本工業規格を制定すべきとの申出があり、日本工業標準調査会の審議を経て、経済産業大臣が制定した日本工業規格である。

制定に当たっては、日本工業規格と国際規格との対比、国際規格に一致した日本工業規格の作成及び日本工業規格を基礎にした国際規格原案の提案を容易にするために、ISO 12567-2 : 2005, Thermal performance of windows and doors—Determination of thermal transmittance by hot box method—Part 2 : Roof windows and other projecting windows を基礎として用いた。

この規格の一部が、技術的性質をもつ特許権、出願公開後の特許出願、実用新案権、又は出願公開後の実用新案登録出願に抵触する可能性があることに注意を喚起する。経済産業大臣及び日本工業標準調査会は、このような技術的性質をもつ特許権、出願公開後の特許出願、実用新案権、又は出願公開後の実用新案登録出願にかかわる確認について、責任をもたない。

JIS A 1492 には、次に示す附属書がある。

- 附属書 A (規定) 環境温度の求め方
- 附属書 B (規定) 端部の線熱貫流率
- 附属書 1 (規定) 伝熱面積の算定
- 附属書 2 (参考) JIS と対応する国際規格との対比表

## 目 次

	ページ
序文	1
1. 適用範囲	1
2. 引用規格	1
3. 定義	2
4. 原理	2
5. 試験体及び試験装置	4
5.1 一般	4
5.2 試験体の取付位置	4
5.3 校正板	5
5.4 バッフルの位置	5
6. 試験方法	6
6.1 一般	6
6.2 校正方法	6
6.3 試験体の測定	6
6.4 結果の算出	7
7. 報告	7
附属書 A (規定) 環境温度の求め方	8
附属書 B (規定) 端部の線熱貫流率	12
附属書 1 (規定) 伝熱面積の算定	17
附属書 2 (参考) JIS と対応する国際規格との対比表	19
解 説	22

## 出窓及び天窓の断熱性試験方法

Measurement of thermal transmittance for projecting windows  
and other roof windows

**序文** この規格は、2005年に発行された **ISO 12567-2** Thermal performance of windows and doors—Determination of thermal transmittance by hot box method—Part 2 : Roof windows and other projecting windows を翻訳し、技術的内容を変更して作成した日本工業規格である。また、この規格は、建具の断熱性評価に用いる試験方法規格 **JIS A 4710** の個別規格である。

なお、この規格で側線又は点線の下線を施してある箇所は、原国際規格を変更している事項である。変更の一覧表をその説明を付けて、**附属書 2 (参考)** に示す。

**1. 適用範囲** この規格は、出窓及び天窓の熱貫流率の測定方法について規定する。ただし、この規格では、次のことは含めない。

- a) 試験体の周囲の外側に生じる端部効果
- b) 試験体への日射によるエネルギー移動
- c) 試験体のすき間からの漏気の影響

**備考** この規格の対応国際規格を、次に示す。

なお、対応の程度を表す記号は、**ISO/IEC Guide 21** に基づき、IDT (一致している)、MOD (修正している)、NEQ (同等でない) とする。

**ISO 12567-2** : 2005, Thermal performance of windows and doors—Determination of thermal transmittance by hot box method—Part 2 : Roof windows and other projecting windows (MOD)

**2. 引用規格** 次に掲げる規格は、この規格に引用されることによって、この規格の規定の一部を構成する。これらの引用規格は、その最新版 (追補を含む。) を適用する。

**JIS A 0202** 断熱用語

**備考** **ISO 7345** : 1987 Thermal insulation—Physical quantities and definitions からの引用事項は、この規格の該当事項と同等である。

**JIS A 1420** 建築用構成材の断熱性測定方法—校正熱箱法及び保護熱箱法

**備考** **ISO 8990** : 1994 Thermal insulation—Determination of steady-state thermal transmission properties—Calibrated and guarded hot box からの引用事項は、この規格の該当事項と同等である。

**JIS A 4710** 建具の断熱性試験方法

**備考** **ISO 12567-1** : 2000 Thermal performance of windows and doors—Determination of thermal transmittance by hot box method—Part 1 : Complete windows and doors からの引用事項は、この規格の該当事項と同等である。